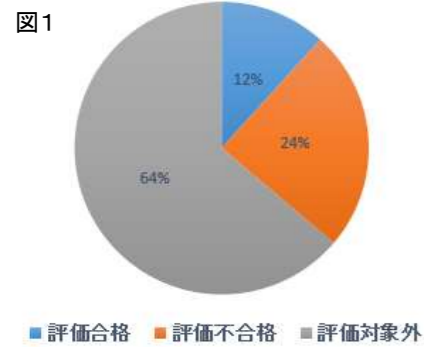


情報セキュリティ対策状況調査結果サマリ (2023年1~2月実施)

全対象数1325社の内、回答を受け付けた会社は1035社であり、回答率78%でした。



1035社の内訳として、
 ※1 今回の調査が免除となる評価対象外の会社は64%、
 ※2 残り36%が今回評価対象の会社であり、内、評価基準の合格点を満たす会社は12%、合格点に満たない会社は24%でした。

※1. 評価対象外の会社とは

以下のどの条件にも当てはまらない会社

No.1 当社より、重要な情報資産または個人情報※1を受領または知り得ると想定される
No.2 御社がサイバー攻撃を受けた場合、当社が委託した業務に大きな影響を及ぼすと想定される
※1 以下の個人情報は含まない。 ① 当社従業員の氏名、メールアドレス、従業員番号、内線番号などの情報 ② 他社の名刺に記載された内容及びこれに準じる個人情報（契約書、請求書、見積書等の名義人に記載された内容） ③ 市販されている名簿、その他、他社の役員の氏名又は住所等公開されている情報

※2. 評価基準の合格点を満たす会社とは

ISMS(ISO27001)、プライバシーマーク等、情報セキュリティまたは個人情報保護に関する第三者機関の認証を取得している会社もしくは、情報セキュリティ対策チェックシートの入力結果より算出された評価点が合格基準点に達した会社

→評価点の算出方法は別紙「情報セキュリティ対策セルフチェックシート.xlsx」参照

なお、以下の質問では、情報セキュリティまたは個人情報保護についての第三者機関の認証に関する回答を求めているが、品質・環境関係(ISO90001, ISO14001)や具体的なセキュリティ対策ソフト名を回答されている会社が一部見受けられました。本来であれば、情報セキュリティ対策チェックシートへの回答が必要な会社でしたが、今回案内するセルフチェックで自己評価ください。

ISMS(ISO27001)、プライバシーマーク等、情報セキュリティまたは個人情報保護についての第三者機関の認証を取得している場合は当シートへの回答は不要です。以下に認証取得している名称を記載して返送ください。

認証取得している名称 ()

情報セキュリティ対策チェックシートのチェック項目別の回答結果状況は、図2の通りです。

全体的に大半のチェック質問項目について、約7割程度の会社が何かしらセキュリティ対策を講じています。

特に「⑩当社委託業務で使用する自社パソコンにはウイルス対策を行っているか」の質問項目は、約99%の会社が対策済みです。

しかしながら、以下のチェック質問項目に対する整備状況は約5割程度という結果でした。

- ④セキュリティ事件・事故に対する対応手順があるか。
- ⑫情報媒体の無断複製、不正持出しの防止等の措置を講じているか。
- ⑬重要な情報資産および個人情報の搬送、受け渡し時の保護措置を講じているか。
- ④について、セキュリティ事件・事故発生時、初動が遅れたり、事件・事故のレベル判断や影響範囲の目測を誤ると取り返しのつかない事態に発展するケースもあります。よって、事件・事故のケースに応じた適正かつ迅速な対応や早期封じ込め・復旧、影響範囲特定・被害拡大防止に向け、事件・事故発生時の対応フロー等含む手順書の整備や訓練が必要です。
- ⑫について、組織内部者の不正による顧客情報や製品情報などの漏えいは、事業の根幹を揺るがすインシデントです。毎年増加傾向にあり、サイバー攻撃に次いで深刻なセキュリティ脅威となっています。

図2

